

商青連だより

S.61.2.25

発行 全国商工会議所青年部連合会 電話(03)261-7148 編集 全国商工会議所青年部連合会広報委員会

61年度スローガン
『商工会議所 若さでつくる 新時代』

- ◆青年部設置率 252ヶ所
- ◆青年部組織率 52.4%
- ◆商青連加入青年部 162ヶ所

青年部設置率目標五〇%を達成

即年度商青連代表幹事・安部谷次郎



全国の青年部の皆様、一年間色々とお世話になりました。六十一年は二回の全国大会にもかわりませぬ。特に福井での大会は屋外登録者数が過去最高を記録されました。これは、青年部の皆様のおかげと、お礼申し上げます。また、私達青年部は地域づくりや公共の福祉の代表である。また、私達青年部は地域づくりや公共の福祉の代表である。また、私達青年部は地域づくりや公共の福祉の代表である。



全国商工会議所青年部連合会「商青連」が、昭和五十八年四月に発足して以来、青年部相互の交流の輪が広がりました。また、各地商工会議所において青年部の設置が進んでまいりました。これを大変嬉しく思っているところであります。

発刊によせて

日本商工会議所 会長 五島 昇

商工会議所は、地域総合経済圏を形成し、地域福祉の向上を図るために、日交努力を促進しているところであります。今日、国際化や情報化の進展などにより、時代は急速に動いており、商工会議所活動も、その潮流に積極的に対応していかなければなりません。

来年度のスローガン決まる 『商工会議所 若さでつくる 新時代』

61年度商青連代表幹事・中山昌男



来年度のスローガンは、『商工会議所 若さでつくる 新時代』です。これは、我々が目指す社会への思いを込めて決まりました。これは、我々が目指す社会への思いを込めて決まりました。これは、我々が目指す社会への思いを込めて決まりました。

ローガンである。ここには青年部として自らの資質の向上を目指すとともに、会員相互の交流を通じて、企業の発展と、豊かな地域社会づくりへ貢献して行くこととする。抱負と決意が込められているのである。商工会議所の持つ公共性、地域性、総合性、国際性といった優れた特徴を生かしながら本年も邁進していきたいと思っております。以下、事業計画について述べてみたい。

主な内容

- 2頁 第5回全国大会 東北・北海道ブロック大会を終えて 関東ブロック連合大会を開催して
- 3頁 東海・近畿ブロック運営研究会を主導して 第5回九州ブロック研究会
- 3頁 61年度ブロック運営研究会
- 4頁 だより
- 4頁 地域経済の土改 活動する青年部活動事例
- 5頁 姉妹青年部提携
- 6頁 新年度商青連役員の内閣

安部代表・地域を支える担い手の自覚を強調

第五回商議所青年部全国大会福井で開催

「活かせば支え、若さで築こう地域の経済」をスローガンに、第五回商議所青年部全国大会（主催、福井商議所青年部）が、昨十一月十九日、福井市のフエニコスタプラザで開演し、大会では、①組織の拡大と活動の充実、②相互交流と連携の二点を強調した。

安部代表幹事はあいさつで、「青年部は地域を支える中小企業時代の担い手であるという自覚を持って、企業発展、地域づくりのために、会員相互の交流と研さんを図り、その成果を地域社会に還元していきたい。また、この大会を機に異業種間の交流を深め、青年部の若さと次期を結集して、未来の創造、七十年代、新産業一、金田正一両氏が記念講演に予定通り講演すること、演

大会を終えて

福井青年部

式典、商青連アワー、記念講演、懇親会、大成功、ヤッ、吾輩故なく進行できた。全国各県より参加の青年部会員がおめでと、良かったよ！素晴らしい大会だったよ！の連発に拍手をかわし、さあ、ゆつくり一緒に飲もうと声をかけてくれて、盛りつめていた身体に伝わる熱さもある、ある意味の興奮状態になっている自分、その自分が僕らに良かったよと言っているのを感じた。

二年前に脱に出た青年部がいまだ形はないフェスティバルスプラザであった、目的も、福井だしあう大会で良い。

に予定通り講演すること、演者の目にはどのようなこと、演者がはつきり見えた。昔んを眺めるか、夢があるのではなかった。我々が誇るフェスティバルスプラザ、準備万端あはれ、我々の心の中、影のあるものはそれなりに見えたが、見えないものを感じていたので、終日予定通り進行、皆んな感謝の中に幕は閉じた。

中島宣夫



第五回 商工会議所青年部全国大会



昨年九月に発足して四年目の当青年部が主催し支助した「東北、北海道ブロック運営研究会」が大成功を挙げた。研究会とは、公私共に御多忙の中、出陣いただきました。この来賓の方々、そして、来賓の御多忙の中、出陣いただきました。この来賓の方々、そして、来賓の御多忙の中、出陣いただきました。

東北・北海道ブロック運営研究会を終って

一関商工会議所青年部 部長 千葉

引受けました。期は決定以来、部員はこの大会が一期らしきかにかい出せるかいろいろ話し合いをしながら進めました。運営の方出にはいろいろな苦悩があろうかと思いますが、我々が果たしたポイントが、青年部の発展に各地ともどもなればそれだけ運営には暗中模索がある

第5回 関東ブロック 鎌倉大会を開催して

鎌倉商工会議所 青年部代表理事 中島宣夫

「活かせば支え、若さで築こう地域の経済」のスローガンをもち、第五回関東ブロック商工会議所青年部連合大会が

関東各地の会館四百余名を詰め、盛大に開催されました。大会開催に際しては、会場等の関係者がいくつかりました。我々が果たしたポイントが、青年部の発展に各地ともどもなればそれだけ運営には暗中模索がある

とではないでしょうか。これを乗り越えて見ますと、毎度、我々が打ち合わせ準備した苦悩も、大会の成功とともに吹き飛ばされていきました。青年部活動を振り返って来たこと、関東ブロック大会を主催したこと、に誇りを感じています。

本大会も、前編、水戸、沼津、柏、鎌倉とわずかに五回開催されたにすぎませんが、今後、六回、七回見れば数十回と続く、関東ブロック内での青年部主催で開催されることを願っています。

最後に本大会関係にあたりご支援、ご協力をいただきました皆様には感謝します。

青年部の運営方法と問題点を討議

四国ブロック・高松商議所青年部 榎本克典

六十年九月八日、第一回四国ブロック商工会議所青年部連合大会を香川高松市において開催いたしましたところ、約百四十名という多数

「活かせば支え、若さで築こう地域の経済」のスローガンをもち、第五回関東ブロック商工会議所青年部連合大会が

い二進制と強い協力の賜物だと心より感謝をいたしました。

思いおこせば五十九年十一月、愛媛県八幡浜市で開催されました第一回四国ブロック商工会議所青年部連合大会で、次期開催を任せられました。次期開催に取り組んだわけ



「青年部の運営方法と問題点を討議」を第一分科会のテーマとし、行われたことにより、青年部としてどのような活動をしたいのか、わかんない、青年部活動が一部の役員だけに有利してくる、等の問題を解決する糸口をみつけていただけるとの自覚しております。

今回の主幹を務めたことで、何事も積極的な姿勢で取り組めば、おのずかとは開けるものと身をもって体験させてもらいました。この貴重な体験を今後の青年部活動に、そして企業経営、ひいては地域社会の発展に役立たせていきたいと思います。

第3回東海・近畿ブロック運営研究会を主催して

和歌山県 紀州有田商工会議所・青年部

第三回近畿東海ブロック大会を促す。対外的に青年部を主催し、近畿東海各ブロックをアピル。またその成果をアピル。ご参加賜わり盛大に実施できたと喜ぶ。またその成果をアピル。ご参加賜わり盛大に実施できたと喜ぶ。

わが青年部は、年令制限が三十五才、又会員数も四十八人となつて、出陣率の低下が顕著に現われているのが現状である。この大会の主旨において、青年部会員の結束を固め、組織の強化及び事業への積極的参加を期す。

分科会テーマは五年計画で一つの指針をまとめることも必要

分科会テーマは五年計画で一つの指針をまとめることも必要。分科会では、各分科会を担当する委員が、分科会テーマに基づき、五年計画の指針をまとめることも必要。



分科会では、各分科会を担当する委員が、分科会テーマに基づき、五年計画の指針をまとめることも必要。

第5回九州ブロック研究会

“活かせ英知”

若さで築こう地域の経済”をテーマに

大会が無事終了いたしました。大会が無事終了いたしました。大会が無事終了いたしました。大会が無事終了いたしました。

九州ブロック研究会の運営研究会。九州ブロック研究会の運営研究会。九州ブロック研究会の運営研究会。



九州ブロック研究会の運営研究会

61年度ブロック運営研究会だより

東北・北海道ブロック

大館商議所青年部々長 伊藤 健

六十一年度東北、北海道ブロック商工会議所青年部運営研究会を召集。東北、北海道ブロック商工会議所青年部運営研究会を召集。東北、北海道ブロック商工会議所青年部運営研究会を召集。



東北、北海道ブロック商工会議所青年部運営研究会

関東ブロック

上尾商議所青年部々長 神田博一

「商工会議所」若さでつく。現在でもそれぞれ開拓の団体。現在でもそれぞれ開拓の団体。現在でもそれぞれ開拓の団体。

北信越ブロック

暖かい人情と歴史の街輪島商議所青年部

輪島は本州の中央部。暖かい人情と歴史の街輪島商議所青年部。暖かい人情と歴史の街輪島商議所青年部。

東海・近畿プロテック

春日井商議所青年部々長 水野直樹

プロテック別業研究会の考... 春日井市は人口三十万人の都市ですが...

中国プロテック

松江城で象徴される松江商議所青年部

夕陽がひびきまわった松江... 松江商議所青年部は...

四国プロテック「心はいつも太平洋ぜよ」

高知商議所青年部理事 宮地彌典



宮地彌典

坂本龍馬生誕百五十周年が過ぎ... 四国の中小商工業者の現状...

九州プロテック

商工業にインパクト 鹿島商議所青年部

佐賀県の西海部、多良野の東北山麓に、中川、藤島川、石水津川などの河川が造成した...

の分、定年二十五才の若い青年部員が募集... 鹿島商議所青年部は...

青年経営者として、考え、取り組まなければならぬこと... 中国プロテックでは...

真くない環境を悲しみなげくのではなく、青年の力で時代に対応した商工業をつくりあげていこうとする...

厳しい状況にあります。このような時期に選定研究会を立ち上げるとは...

地域経済の主役 活動する青年部 各地にみる活動事例



史跡と文化財の眠る 松代を発展させるために

史跡と文化財の眠る 松代を発展させるために... 代田 松青年

松代の商工業の活性化、町の活性化に役立てるために... 松代市は、全国的に...

「ギネスブックに挑戦」 世界1の松明づくり 豊後高田商議所青年部会



世界1の松明に挑戦。直径2メートル、長さ10メートルの松明。

町づくりは、常に未来に向けて... 松明づくりは、昔に未来に向けて...

- マツダ自動車株式会社... マツダ自動車株式会社... マツダ自動車株式会社...

街に新しい名物登場……阿波池田青年部

イベントで活性化「OURいけだへそ祭り」

昭和六十一年度青年部は、十六年の創立以来、これまで、清記、販売士等各種講習会、講演会を開催してまいりました。また、海外事業として五八年度は、観光ガイドブック「四国へのその町あわいけだ」を発行いたしました。そして、昨年「第一回OUR（あわ）いけだへそ祭り」を開催することができました。

池田町は、徳島県西部で唯一「観光あわ祭り」が開催され、毎年八月十四、十五、十六の三日間で五万人の人口があり、ここ数年連続して増加する道（グループ）の減少とマンネリ化の憂い一時、町民の目ざわりが見られなくなりつつあります。また池田町は、従来とは異なり、人口が増えるという、典型的な田舎の過疎の町でもあるのです。人口が一、二割増の八月、一、二割減の三月、四月の外出機会、

「OURいけだへそ祭り」と命名し、池田町に新しい名物が誕生した。こうして昭和六十一年、池田町に新しい名物が誕生した。町民の手探り状態の中、真夏の二日間、二万人以上もの人々がやってきたので、これは池田町の全人口とほぼ同数であり、また、動員日額の倍の人出でもありました。

この祭りの日よとつた「OURいけだへそ祭り」を企画し、おなかに顔を書いたユニフォーム（あわ祭り）をはじめ、かき氷や金魚すくい等三十余りの店が並ぶ「あわ祭り」も、この祭りには、だんじりも登場し、初めて見る人供も少なくなく、見物客には大いに楽しんでいただきました。

また、舞踊中会場内の運営として発行した「あわ祭り」(あわ祭り)は、もの珍しさも手伝って、たいへん喜んでいただきました。この祭りを継続させることが、今後の我々の使命ではないかと考えております。

築後市商議所

青年部々会長 田所 悠紀

我が築後市は「これ」といつて特長のない町です。しかし、今までに見てきた白いものもいっぱいあると聞いては、このテーマをもとに、地産地消委員会が三年間、各委員会が時に意見の対立で深夜まで議論が続きました。そして結論に達したのが、今般に入られる「村おこし」の願いを込

「OURいけだへそ祭り」と命名し、池田町に新しい名物が誕生した。町民の手探り状態の中、真夏の二日間、二万人以上もの人々がやってきたので、これは池田町の全人口とほぼ同数であり、また、動員日額の倍の人出でもありました。

五才になる青年部

五才になる青年部は、今年度で十周年を迎え、活動の中心を青年部へシフトしている。青年部は、今年度で十周年を迎え、活動の中心を青年部へシフトしている。青年部は、今年度で十周年を迎え、活動の中心を青年部へシフトしている。

今年度も、皆様方のご指導をお願いいたします。

高岡 関
昭和五十九年九月十七日開
高岡商工会議所において、総務部長以上、の参加者を得、姉妹部

産業構造が類似 一同問題の悩み

高岡 関
昭和五十九年九月十七日開
高岡商工会議所において、総務部長以上、の参加者を得、姉妹部

高岡 関
昭和五十九年九月十七日開
高岡商工会議所において、総務部長以上、の参加者を得、姉妹部



姉妹部会合高岡商工議所



高岡 関
昭和五十九年九月十七日開
高岡商工会議所において、総務部長以上、の参加者を得、姉妹部

姉妹青年部提携

- ◇大村～◇沖縄
- ◇高岡～◇関

高岡 関
昭和五十九年九月十七日開
高岡商工会議所において、総務部長以上、の参加者を得、姉妹部

大村～沖縄

その発足に時日をおかない沖縄と大村に、さらに強い絆の結びつきを求むる声があつて相互に交流を重ねた結果、沖縄と長崎の歴史の上のつながり、現在の国際化をめざす状況等に鑑み、両青年部がより具体的に連携を図るという目的で姉妹関係を持つことになりました。ちなみに姉妹関係の内容は、次の通りとなっております。

沖縄商工会議所青年部と大村商工会議所青年部が姉妹関係を持つことにより、時代の担う青年経済人としての使命をともに、友情と連帯を深め相互の経済、文化等の交流の発展に寄与することにより、地域社会の福祉の増進に貢献すると記しております。

同、その際、姉妹関係は、互に「姉妹関係の青年部たらんこと」を旨といたします。

高岡 関
昭和五十九年九月十七日開
高岡商工会議所において、総務部長以上、の参加者を得、姉妹部

新年度商青連役員の内顔

全国商工会連所青年部連合会は昨年十一月九日、櫻井市で第三回委員会を開き、六十一年度の役員を選任した。

連合会は五十八年四月に一全国の商工会連所青年部の交流と提携をはかり、もってその健全な発展を期し、商工会連所の組織の強化に青年部を目的に設立され、現在、一六一商工会連所青年部が加入している全国組織と連携、一六二事業活動の主な内容は、①会員相互の親睦と連携、②日本商工会連所会連への意見の上申及び必要に応じて関係方面への建議、陳情、③青年経営者としての経営上の諸問題に関する調査研究及び研修会等の開催、④青年部経営に関する情報、資料の収集及び提供など、六十一年度の代表幹事、副代表幹事、幹事、相談役は次の皆さん。

(注)①ブロック②所属青年部③会社名・役職④兼題

六十一年度の代表幹事にこのほど選任されました。会務各様の格別のご指導、ご支援をお願いいたします。

〔代表幹事〕

中山昌男



- ①関東ブロック
②土浦青年部
③西中堂副社長
④建築資材卸売

〔副代表幹事〕

奥田利明



- ①北海道ブロック
②釧路青年部
③奥田商事株式会社取締役
④食料品、酒類卸売

森原幸昭



- ①東北ブロック
②盛岡青年部
③森原建設材料社長
④建築資材

渋谷征雄



- ①北信越ブロック
②富山青年部
③渋谷建設工業専務取締役
④一般土木・建設建築

中島宣史



- ①関東ブロック
②鎌倉青年部
③有からこや商店専務取締役
④玩具小売

河上赤穂



- ①東海ブロック
②岡崎青年部
③河上食品商事代表取締役
④医薬品販売

古川伸二



- ①近畿ブロック
②福井青年部
③福井県田代商會代表取締役
④合繊繊維販売

池田功二



- ①中国ブロック
②松江青年部
③松江自動車用品会社長
④自動車部品販売

宮地雅典



- ①四国ブロック
②高知青年部
③宮地電機代表取締役社長
④電気機械資材販売

黒田勇昭



- ①九州ブロック
②大村青年部
③黒田製工業代表取締役
④建築検査工事

〔幹事〕

横尾逸郎



- ①北海道ブロック
②愛努青年部
③花美本花店店主
④生花小売

菅原周二



- ①東北ブロック
②盛岡青年部
③白鳥食品株式会社代表取締役
④製菓業

千葉幸七



- ①東北ブロック
②一関青年部
③一関Sデパート千葉久 店長
④百貨店

下平憲一



- ①北信越ブロック
②塩尻青年部
③有田建設専務取締役
④下水道工事

野澤具一



- ①北信越ブロック
②高千穂青年部
③のざわ用具
④器具等製造販売

神田健一



- ①関東ブロック
①土尾青年部
③森上尾グリーンガーデン代表取締役
③観葉植物

木内修二



- ①関東ブロック
②石川青年部
③森のうら代表取締役
④輸入小売

竹林武一



- ①東海ブロック
②津青年部
③三菱トヨタ自動車株式会社代表取締役
④自動車販売修理

村田清司



- ①近畿ブロック
②北大阪青年部
③村田新築代表取締役
④新聞販売

今井健雄



- ①中国ブロック
②鳥取青年部
③大山製粉専務取締役
④製粉業

馬宮功



- ①四国ブロック
②阿波池田青年部
③三芳製菓代表取締役
④焼酒製造

花城清友



- ①九州ブロック
②沖崎青年部
③沖崎配器センター代表取締役
④食料販売

池増徹



- ①九州ブロック
②熊本青年部
③丸屋建設代表取締役社長
④建設、不動産

〔監事〕

日野茂



- ①関東ブロック
②桐生青年部
③三ツ葉電機製作所専務部長
④自動車電装品製造販売

大橋隆



- ①九州ブロック
②日本青年部
③大橋工業代表取締役
④建設、不動産

〔相談役〕

中田高運



- ①北信越ブロック
②富山青年部
③中田木工製作所代表取締役
④家具製造販売

竹中勝治



- ①北信越ブロック
②四国青年部
③竹中製作所代表取締役
④製菓製造販売

曾我隆一



- ①関東ブロック
②前橋青年部
③曾我製作所代表取締役
④小売製造

澤谷邦夫



- ①関東ブロック
②水戸青年部
③日工商事代表取締役
④陶器、土木建設

清水慶道



- ①近畿ブロック
②福井青年部
③福井入物取締役専務
④印刷業

菅原一郎



- ①九州ブロック
②竹田青年部
③菅原建設代表取締役
④ホテル、旅館

安部各次郎



- ①九州ブロック
②熊本高田青年部
③安部建設代表取締役
④石油製小売

月刊「石垣」に「寄稿を」

日蓮の正統派「石垣」に青年部関係記事を書くください。テーマは自由、字数は千二百字以内。詳しくは商青連事務局(西〇三〇〇一七八四八)にお尋ねください。

編集後記

広報委員長・水野(春日)正... 正統派委員会の活動の目的のひとつでありました。...

ネーミング募集... 正統派委員会の活動の目的のひとつでありました。...

最後に... 最後になりましたが、今回の編集にあたり厚謝をお寄せ頂きました。...

お詫言... 最後になりましたが、今回の編集にあたり厚謝をお寄せ頂きました。...